

実施報告

平成29年度 第1回学校司書等研修会

日時・会場

平成29年6月6日（火） 13:00～16:00 参加者：67名
県立文化産業交流会館

日程・内容

- 12:30～13:00 受付
13:00～13:05 開会行事
13:05～15:45 講義「子どもと本をつなぐ」
(13:05～14:05) 第1部 「学校図書館の働き 基礎と基本」
(14:05～14:15) 休憩
(14:15～15:45) 第2部 「子どもに本を紹介する
～紹介文の書き方を中心に～」
講師 川上博幸氏（元関西大学講師）
15:45～16:00 閉会行事

開催報告

川上先生にはまず、第1部の「学校図書館の働き 基礎と基本」として学校図書館の役割について、学校図書館法に沿いつつ具体的な例を挙げながらご説明いただきました。また、最近の学校教育の動向にも触れながら、学校図書館の教育課程における役割の重要性についてもお話しいただきました。

第2部「子どもに本を紹介する～紹介文の書き方を中心に～」では、川上先生の公共図書館での実践をもとに、図書館だよりなどで、紹介文を書く際に考えるべき事柄、ポイントなどについてお話しいただきました。特に、本を紹介するだけでなく、相手の目線、伝わりやすさを考えて紹介するというご指摘に受講者の方々は深くうなずかれていました。



【受講者の感想から（抜粋）】

「子どもと本をつなぐことは奥が深い。自分自身がもっとたくさん本を読んでつないでいきたいと思いました。」

「読み手の興味や関心を引く紹介文を書くことで、埋もれていた本が陽にあたるかもしれないと感じました。」

「フロアワークの大切さ、どの子にも平等にサービスすることの大切さを改めて感じました。」